

◆ 平成22年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

分野	発言趣旨	答弁者	答弁概要
広報・広聴	ホームページのハザードマップがズームすると見にくい。	企画課長	今は解像度で限界のところですので。見直して工夫していく。
広報・広聴	このような場を設けているが、市民の声をどういふステップで取り上げていくのか。具体化しないということも多々ある。	市長	良かれと思ったらできるものは、即効取り入れます。大きな問題になるとなかなか前に進まなくなったりします。できないものはできないと申し上げます。
広報・広聴	市民目線で意見を述べたいので、公募制はできないか。	市長	公募制については考えていきたい。
情報化	地デジ化で13チャンネルが見えなくなる。市ホームページのなかに入れては。	企画課長	アクセスが集中すると市役所がもっているサーバがダウンして動かなくなる可能性もある。ハードと経費と兼ね合いを考えながら直していきたい。また、地デジ化されたときの回覧板チャンネルについては、現在使っていない9～11チャンネルのうち1チャンネルを何とかできないか検討している。
防災・水防	連絡網の整備など地域の防災力は大切だと考える。休日や夜間の連絡体制はどうか。また、災害時に連絡一本で対応できるように建設業者と行政が協定を結んだほうがいいのでは。	総務部長	消防団や自主防災組織と連携してやっていく。情報網、連絡網は整備できるものからやっていく。また、大雨洪水というような注意報が出ると解除されるまで職員が待機している。業者との災害時の協定も結んでいる。連絡がつきにくいと思いますが連絡してください。
防災・水防	高梁川には本流にダムがない。堤防も老朽化している。清音は危ないと言われている。避難訓練をしてください。	総務部長	常盤公園で防災訓練をする予定なので、そのとき避難訓練もしようと考えている。ぜひ参加してください。また、自主防災組織もお願いしている。
防災・水防	自主防災組織の組織率が22%。マニフェストは実現可能プラスアルファくらいが妥当だと思うのですが、すでに22.6%になっている。目標設定が低いのでは。	総務部長	結果としては低かった。今後とも組織率を伸ばしていこうと努力しますのでよろしくお願いします。
防災・水防	草田は水害にあった場合出られなくなるが、どう考えるか。	市長	孤立するので、避難場所や防災無線を考えていかないといけないと認識している。
防災・水防	大水になると、水門を閉めるタイミングで川の水と内水と調整が難しい。	副市長	地域での経験をいかしてこれからもよろしくお願いします。
施設・財産管理	市庁舎のトイレがバリアフリーになっていない。	総務部長	各階に1つは和式から洋式に変えている。市民課の前には多目的トイレがある。市庁舎は築40年以上で狭く本格的なバリアフリー化が困難で、できるだけだけの整備をやっている。
市税	税金や給食費について、払わなければならない費用がどのくらい徴収されているのか。また、3期分を一括払いしたとき、例えば3%、7%でも還元される、そういう市政にしてほしい。	総務部長	市税は97～98%徴収率となっています。滞納者はありますが、そういう人にはいろんな指導、いわゆる差し押さえということにも踏み込んでいる。一括払いの制度は昔あったが今はない。財政的にも復活はむずかしい。
市税	市長名で固定資産税の請求が来る。固定資産税の評価額の算定が、お役所仕事になっているのではないか。だれが聞いても納得する算定を。	市長	厳密な計算方式で鑑定士の考え方によって決められた固定資産税評価額です。しかし、お役所仕事になることのないように努めてまいります。
市税	国保税を払いすぎていたので返しますということがあった。不信感を待たせるようなことがあってはならない。	総務部長	国の税政改正や制度の都合があって、還付が生じてしまう。皆さんによく分かるよう説明していきたい。

◆ 平成22年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

分野	発言趣旨	答弁者	答弁概要
ごみ	指定ゴミ袋がすぐ破ける。清音のゴミ袋は強かったのに。半額はうれしいがコストを下げてクオリティは下げないで。	その他	(市民環境部次長) 単価を安くしたり素材を変えているのではなく、カッターで切ったときの目に見えない傷により破れやすくなる。これからは考慮する。
まちづくり支援	地域の活性化を考えている。地域が何かやろうとしたとき、補助金を出すことはできないのか。	市長	何でもかんでも良いアイデアにお金を付けていくことは不可能だが、市や県のルールに合えば、前向きに取り上げるような姿勢はもつべきだ。
防犯・交通安全	防犯灯は市で定期的に点検しているのか。LEDに変えられないのか。	市民環境部長	防犯灯は市で維持管理しているが広範囲に設置しているのですべてを把握するのはむずかしい。何かあれば市の人権・まちづくり課に連絡していただければありがたい。太陽光発電式のLED灯を10基設置した。LEDは高価ですが、上乘せ補助はしていない。
防犯・交通安全	180号バイパスで、大学生の信号無視が多い。事故になる前に教育をしてほしい。	副市長	岡山県立大学に伝えておきます。
生活交通	山手にはふれあい号が実績を上げているが廃止されるのか。	市長	市がやろうとするデマンドは、他市への運行は考えていない。まず第一は総社の中心部と総社市内を結ぶということを考えていく。そのなかで今あるものをどう廃止するか、どう存続するかについては二次的なこととして考えていく。
生活交通	デマンド交通を導入したらタクシー券はどうなるのか。	市長	基本的には廃止と考えている。
生活交通	浅原地区の県道の開通が近いが、便利になりみんな倉敷に行くのでは。バスは通すのか。	市長	路線バスには限界がある。路線に住民が合わせるのではなく、われわれが皆さんに合わせるデマンド交通を熱い決意をもってやりたい。
生活交通	デマンド交通を住民にもっと周知してほしい。	市長	ぜひ公聴会など念入りにやりたい。スタートしたら元気なお年寄りが増えるはず。愛とロマンをもってやりたい。
生活交通	デマンド交通の値段は昭和から中央へ行っても300円。これが昭和から東部や南部へ行ったらどうなのか。また、車は何を何台、誰が運転するのか。	副市長	7~10人乗りのジャンボタクシーを使う計画。乗り合いのため1時間に1便程度なので、中央に一度来てから他にいく。仮に片道300円とすると、600円必要。
生活交通	草田の子どもの数が少ない。朝はとても早く、冬はたいへん。朝だけでも車を回してほしい。	市長	デマンドを8時始発と考えている。それより前の時間は相談させていただきたい。
国際交流	市に外国人はどれだけ入って、住居はどうなっているのか。市営住宅にたくさん入って市民を圧迫しているのではないのか。	市長	ブラジル人はかつて日本人を支えてくれた。その恩返しをすべきと考える。これからは移民を受けざるを得ないので外国人と仲良くできた成功事例をつくるべきだと考える。多文化共生に力を入れていきたい。それに、ブラジル人も税金を払っている市民です。
国際交流	国際交流のため市長ならびに市役所のみなさんにはたいへん力をくださりまして心から感謝します。ブラジル日系を代表しましてお礼申し上げます。	市長	これからも同じ市民として全力を尽くします。

◆ 平成22年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

分野	発言趣旨	答弁者	答弁概要
健康づくり・健診	成人のがん検診の受診率はどうか。	保健福祉部長	特定検診はマニフェストで目標が40%で実際は29%です。7つのがん検診のうち胃がんが平成21年度は16.2%少しずつ受診率が上がっている。
健康づくり・健診	検診に行かずに死亡した人も多い。検診で病気が見つかったよかったという人の談話を広報へ載せてみてはどうか。	保健福祉部長	検診のPRはしていかなければならない。今後参考にさせていただきます。
健康づくり・健診	清音の特定検診の受診率は36%ほどだった。	保健福祉部長	全体は29%です。これからもよろしくお願いします。
高齢者・障がい者福祉	生活保護費を不当に受給していることもあると聞いている。新しい徴収方法、例えば延滞利息をつけるとか、督促を何回もするとか総社市ではどうか。	保健福祉部長	生活保護は増えている。平成19年から現在の状況ですが、59世帯ほどの増。不況のなか増えてしまったが、今は就労支援というような相談員もおいて、自立に向けた相談業務を含めた就労支援に力を入れている。
高齢者・障がい者福祉	昭和の高齢化率は高い。地域包括支援センターの北部地域ステーションが2名体制で十分な対応ができるのか。	その他	(保健福祉部長) 地域によって人口差がある。確かに高齢化率が高いが、人口比によって職員数が決まる。 (市長) じっくり理解を深めて、話し合っていていかなければならない。
高齢者・障がい者福祉	各地域ステーションが勧めている「いきいき百歳体操」は元気で長生きするための身近な介護予防のいい取り組みだと思ふ。この体操の普及により介護保険のお世話になる期間が少しでも短く済むよう、きめ細かい対応をしていただき、その成果が見られますようお願いいたします。	保健福祉部長	今現在では55の市内の地域で百歳体操を広めている。体が軽くなったり、肩や腰の痛みもなくなったりというような、効果は出ている。これは継続的にやっていかないといけないことなので、それぞれの地域でまだまだ広めていきたい。ご協力をお願いします。
農林業	松くい虫対策の事業計画を示してほしい。できれば地域で説明会もしてほしい。	産業部長	実施は大体8月の中旬から10月の末にかけてということになっている。説明会についてはもう少し検討してから、その地域へ連絡しながら進めていきたい。
農林業	和霊神社から福山までの山道の途中にちょうど軽トラが当たりそうな位置に2本、松くいがかきついている。その松くいを早急に切っていただきたい。	産業部長	農林課あるいは森林組合とよく現場を確認させていただきたい。 ※随時対応している。
農林業	松くい虫によって土地が侵食されて大きな岩が崩落の危険がある。調査してください。	産業部長	現地を見させていただいてその上でご相談というか判断させていただきたいと思います。 ※後日、山手の土木担当との話し合いの場を設け、福山の危険箇所などを一括して聞いて、対応する。
農業関連施設	金子池のこと。南側に大きな堤防があります。12、13年前に一回崩れかけたことがあるんですがその内側が当時の石垣で今のところ持っている状況ですがあれを早急にコンクリートをしていただきたい。	産業部長	現地を見させていただきたい。 ※後日現地を確認し、協議した。
農業関連施設	新本の木村には池が5つある。池水をためるのに非常に苦労している。何とかしてほしい。	産業部長	池の改修については今すぐというわけにはいかないが、一度現地を見させてほしい。 ※後日、現地で土木担当員などと協議した。

◆ 平成22年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

分野	発言趣旨	答弁者	答弁概要
商工業・企業誘致	企業誘致について。ユニチカの土地の活用方法、平和の理想郷を念頭に進めてほしい。	市長	多くの市民が喜び恩恵にあずかれる会社を考えている。雇用がある製造業がいいのでは。
観光	観光プロジェクトについて。8月5日のTV大阪の効果はあったと思う	市長	スポークスマン、宣伝マンとして先頭に立って観光業をすすめる。
観光	『そうじゃ道標』。くろひめ亭の表示している営業時間が違う。	市長	訂正します。
観光	高滝山の登山道を作り上げた。市の観光パンフレットに入れてほしい。	産業部長	今後作るパンフレットがあるので、入れていこうと考えている。
その他産業	福山への道が荒れている。どこが担当しているのか。	政策監	現地を見て対応したい。 ※後日、現地にて説明した。
その他産業	就職が厳しい。特に高校生にはほとんど雇用がなく、地元で働きたくても働けないような現状がある。雇用を創出して若い人が働く場を設けてもらえないのか。	市長	企業誘致をしながら、雇用を高めていくと考えています。また、今ある企業とネットワークを作って、撤退されないようにすることも大事なことです。
道路	工事が途中で終わっている場所がある。	副市長	工事は詳しいことを聞いて改めて回答します。 ※意見交換終了後、場所を確認。今年度施工すると伝え、後日電話で詳しいことを説明した。
道路	旧清音駐在所から南側の道路拡幅はいつまでかかるのか。	建設部長	今年度に用地取得して、来年度に工事開始し、仕上がる計画です。 ※意見交換終了後、1年ではできない旨伝え、了承を得た。
道路	アジサイロードの管理はだれがやっているのか。	清音支所長	地域住民のボランティアがやっている。
道路	岡コンへの道の拡幅。これがいつごろどうなるか。	建設部長	財政的に難しい。待避所を作ることを計画している。
道路	金子部落から岡コンの入り口のほうまでの周辺の道がかなり狭い。路肩は落ちないと拡幅は出来ないのか。	その他	(土木課長) 明日にでも確認しに行きたい。 ※秋に池水の落水後に修理
道路	消防自動車が届かない道がある。かつ、突き当たりに消火栓があって火災などがあつたら消防自動車が来ても消火活動が非常にやりにくい。	その他	(土木課長) 現地を見て対応したい。 ※指摘の箇所を現地で確認し、今年度施行予定と伝えた。
道路	清音神在線の橋の部分と西部の部分はどうなっているのか。	建設部長	本年度から富原工区を測量して、地元と協議をして進める。一応、合併特例債ということで、最終年度が26年度。それに向けて最大限努力しているのが現状です。
道路	道路水路維持管理事業としてパトロールを120回とある。パトロールを否定しないがパトロールだけでは把握はできないと思う。各地区の事情に詳しくは土木担当員からの定期的な地域事情の報告会というのがなされるのか。	建設部長	土木担当員さんの意見を尊重しながら、その上で職員がパトロールに出て対応できる場所は対応している。

◆ 平成22年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

分野	発言趣旨	答弁者	答弁概要
道路	総社足守線から入った市道、平成4年に市が舗装した。現在70センチのマンホールがゆるくなってガタガタいうので改良を。	建設部長	明日にでも現場を見て対応できればする。土木担当員とも協議します。 ※すぐにはできないが地元土木担当員と協議してすすめていきたい。
道路	救急車が入れない道がある。13万円で拡幅できると聞いた。人の命と13万円はどちらが重いですか。	市長	13万円出すべきです。しかし、さまざまな理由があって、その道路が市道でないとか、問題があるので非常に難解な問題になっている。13万円と命を比べれば、命のほうが何倍も重たいというのは良く分かっている。
河川・橋	国府川の河川改修の現状はどうなっているのか。	建設部長	平成4年から着手し、950mのうち、平成21年度末までで360m完了している。本年度の予定は鉄板橋の設計、護岸改修を約50mです。
河川・橋	堰を固定式から可動式にするように国交省に言ってほしい。	政策監	副市長を通じて国交省にお願いしたい。
河川・橋	高梁川の漁業協同組合の工事費に伴う補償費というのが5%で、金額的にも非常に大きい金額です。本当に補償金がこんなにいるのか知りませんが、見直しはしたのか。	建設部長	どこに落ち着くかはまだはっきりとは申し上げられないが、適正な額で話をさせていただこうと考えている。
地域の要望 工事など	180号バイパスの歩道の花壇に雑草が生えて見苦しい。国土交通省にも言ったが無理だと言われた。地域でやればいいのかもわからないが、市でも援助をしてほしい。そこで、クリーン作戦にあわせてやるのはどうか。	副市長	国には再度、市から伝えたい。クリーン作戦に合わせて草をとるというのも有効なことだと思う。工夫できることもあるので担当部とも相談してみたい。
地域の要望 工事など	ゲートを2つすると言っていた。1つはできたがもう1つはどうなってるか。	産業部長	また連絡をとらせていただきたい。 ※翌日、現地にて説明した。
地域の要望 工事など	ゲートについて。清音に比べて山手の現状は前に進まない。格差のないようにしてほしい。新型のゲートを。	産業部長	土木担当員さんとの要望事項、内容など含めて検討する。また、農林課で現地を見てご相談します。 ※後日、土木担当と現地で協議した。
都市景観	長良山の石鎚神社が修復できた。市で自然公園に指定できないのか。また、県にツツジを植えてと要望を出してほしい。	市長	観光の拠点にもなるかと思えますし、県にツツジをお願いすることも含め、前向きに検討します。
都市景観	総社の中心部商店街のこと。非常に狭い道で補助金を出して家を建て替えようという場合の後ろへ下げてもらうという取り組みが進められている。補助金を出すのをこれから先10年ですとよか、あと5年ほどしたら強制的に後ろに引いてもらいますよとかいうくらいのことを進めていかないとできないのではないだろうか。	建設部長	街なみ環境整備事業のことだと思いますが、23年度をもちまして終了です。今、最終段階の追い込みに入っている。
区画整理	市街化区域の線引き。見直しに一生懸命取り組んでほしい。	副市長	県に対していろいろ説明をきちんとしていく必要がある。また、市役所だけではなく地元の皆さんの協力もいることなので、そういったことで担当者も努力している。

◆ 平成22年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

分野	発言趣旨	答弁者	答弁概要
その他建設	市街地を南へと市長は言いました。市街化をどんどん進めるのは便利になるとは思いますが。	市長	住民のニーズはそれぞれ違いますから、よく相談しながらやっていきたい。市内で雇用ができ、市外から人が帰ってくるような活気ある町を目指したい。
その他建設	市の発注で例えば道路を広くする。それで次の年に舗装をする。その都度経費がかかってしまう。どうしてそうするのか良くわからない。	その他	(地域応援課主幹) 改良後直ちに舗装をすると締まりが悪いので、かえって悪影響となる。また、舗装と改路では、経費が別なので分離発注としているので理解をお願いしたい。
その他建設	私の町内は非常に雨が降ったら床下浸水になったことが多々あった。今回舗装工事をして、水が入ってこなかったと声をたくさんいただいたが。川の底を下げるとか聞いた。その後どうなったのか。	水道部長	土木課と一緒に現地を見ます。明日にでもご連絡します。※秋に水位が下がったら地域応援課が土木担当員と現地を確認。
下水道	福井地区の下水道の工事の推進について。4、5年のうちに下水道ができるといわれたがどうなっているのか。	水道部長	公共下水道は今年は三輪団地を整備します。平成27年までに順次国道429号までの区間を整備していく。それが終わったら次を考えていく。
教育施設	公民館の久代分館の移転新築はどうなっているのか。	教育次長	阿曾分館の次は久代分館ということは間違いない。23年度にある程度調査して、24年度に用地を購入という計画を立てている。
教育施設	吉備路郷土館について。①いつできたのか、②補助金について、③市は県の金額で妥協できるのか、④再利用する気があるのか、⑤どのなものを想定しているのか、⑥進入路は、⑦交渉のタイムリミットは	その他	(市長) ⑤全国に通用するような美術館。②③県の出した金額では美術館はできない。補助を上げてほしいと協議している。④美術館ができれば、吉備路の観光シーンは一変する考える。 (教育次長) ⑦粘り強く、いつまでと決めて安易な妥協はしたくない。①昭和51年。
教育施設	現在AEDはどの程度普及しているか。	その他	(教育長) 小・中学校に各1台、地元公民館にも (消防長) 大型商業施設など45か所 (保健福祉部長) 今年度ふれあいセンターに設置予定
教育施設	市内のナイター施設が清音ふるさとふれあい広場しかない。岡山市・倉敷市は中学校にもナイター設備があるが、総社市はどう考えているのか。	教育次長	財政的に厳しい。夜間ということでご近所の問題もある。ですが可能性を探っていきたい。
学校教育	中学校の運動会を土、日に開催してみてもは。	教育長	運動会は学校と協議した結果、現在の形に落ち着いているので、今のままで継続させてほしい。
学校教育	小中学校の授業の現状について、全国的には授業にならない、私語が多くて先生の話の聞かない、それを先生が注意できないと聞く。総社の小中学校の現状はどうか。	教育長	市内は非常に落ち着いているとみている。小学校1年生にはグッドスタートといって一定人数以上の教室には補助員を設けるなどしている。また、二人の教員を置くTTや、1つのクラスを2つに分けて授業するなど工夫をしながらやっている。中学生も落ち着いていると思う。

◆ 平成22年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

分野	発言趣旨	答弁者	答弁概要
学校教育	子どもの安全について。午前の見送り、午後のお迎えはどの地区でどのくらいやっているのか。	教育長	学校側は防犯マニュアルの作成、地域安全マップの作成、通学路の安全点検の実施、子ども110番の家の設置、小学校1年の防犯笛の配布、集団登下校の実施、保護者・地域の人の登下校の立しよのお願い、不審者の進入を想定した防犯教室、避難訓練の実施、不審者情報を関係機関で共有するなどしている。
学校教育	中学生の登下校について。中学生の自転車の乗り方が悪い。校長と話したが改善されていない。原因は何か。保護者もいっしょになってやらなければならないのでは。	教育長	道徳や学級活動でがんばっている。先生も見回りもしているが、すべてを網羅するのはむずかしい。長い目で指導しているので今すぐにはむずかしい。再度学校へ、そして保護者へ呼び掛けをします。また、見かけたら遠慮なく指導してください、地域で育てることにつながると思います。
学校教育	冒頭の市長の説明のなかで教育の分野の施策取り組みがほとんどない。発言されてないのが不安に感じた。	市長	総社の教育は「〇〇だ」といえるように明確に目標をたてていきたい。
生涯学習	ふるさと歴史探訪講座というのが東公民館にある。中央公民館ですか各公民館でやらなければいけないのではないか。	教育次長	公民館地区館によって、それぞれ講座の特徴があると思います。ご意見は中央公民館のほうへ伝えておきます。
文化財・文化振興	金井戸地区にある伝備中国府跡が市の指定になっているが、そこに伝と書いている。国府川の改修のときに井戸が出てきたり、土器とか出ている。以前掘らしてくれという依頼があったが、掘らない。何十年もたっても伝という字もついているし。中心部を掘っていただいて何らかの結論を出してもいいのでは。	教育次長	3年間調べて見つからなかった。確定的なものが出てこないのが現状です。見つける努力はしているが見つからない。市内にあると信じている。言われたところは国有地であり交渉もあり、職員も開発に絡む調査に追われているので、ある程度落ち着いたら、また地元の皆さんとも相談させていただきながら、掘る場合もあるかもしれない。
文化財・文化振興	作山古墳のお大師への通路がなくなって、一筆になっていると言われた。山は市のもの。道は道として残してほしい。	教育次長	図面を見た限りでは言われたように山の上は一筆になっている。古い図面を見て確認します。
文化財・文化振興	総社には古代遺跡がたくさんある。鬼ノ城や五重塔はスポットライトが当たっているが、他にも埋蔵されているものがある。ちゃんと発掘すれば吉備の全容がわかるのでは。奈良を見習ったらどうか。	教育次長	文献が残っている奈良県は、どこに埋蔵されているか想像がつく場合が多い。総社は想像がつかない。こまめに文献を読むなど、時間をかけていろいろな立場から意見も聞いて総社の歴史を明らかにしていくことを続けていきたいと思っている。
体育振興	スポーツ振興計画は現在どのくらい目標に近づいているか。	教育次長	競技スポーツや生涯スポーツなどさまざまなスポーツの振興を考えている。体育指導委員の派遣や催しなどを通じてスポーツに取り組むきっかけづくりに取り組むなど少しずつ前に進めていきたい。
体育振興	市民スポーツ祭をもっと多くの人に親しんでもらっては。	教育次長	スポーツに取り組むきっかけ作りもしている。皆さんも参加してほしい。
体育振興	拠点の体育協会がこり固まっている。生涯スポーツをしようとしている人が少ない。生涯スポーツにもっと力を入れてほしい。また、多くの地域に広げてほしい。	教育次長	総社の体育協会はどちらかというと競技スポーツを中心としている。体育協会に話してみるが、どうしろと言うことはできない。スポーツ振興を図る上で、体育協会にご協力をいただけないかというお話はできると思う。

◆ 平成22年度「ガラス張り公開市長室」意見・提案集約 ◆

分野	発言趣旨	答弁者	答弁概要
体育振興	総社はジュニアのスポーツがトップクラスである。中学、高校、社会人とつながるような政策をしていただければ。	教育次長	大人になってもスポーツを続けられる環境づくりをしていかなければと考えている。
その他教育	県立博物館の誘致は消えてしまったのか。他に市博物館とかなかったのか。	教育次長	県立博物館の誘致はこれからもやっていきたい。市立博物館も必要だいう考えは持ち続けています。だが、財政状況からむずかしいので長いスパンで考えていきます。
消防	一人暮らしの高齢者への住宅用火災警報器の設置の補助はあるのか。	その他	(消防長)一人暮らしの高齢者ということだけでは補助はない。また、一部障がい者には補助があります。 (保健福祉部長)聴覚障がい者世帯などには7月から一部助成している。
消防	住宅用火災警報器は義務なのか。いつまでにつければいいのか。値段はどのくらいなのか。	消防長	平成23年の6月1日から義務化です。1個3000円前後。寝室には必ず1個、2階に寝室がある場合は階段上部に1個、一般家庭では3～4個いると思う。聴覚障がい者には一部助成もある。現在普及啓発に努めている。
消防	高齢者100世帯訪問するとあります。現在総社市の高齢者対象者は、1357人いると聞いていますが、100世帯を目標にされた経緯は。	消防長	女性消防団員が一人暮らしのお年寄り世帯を訪問し防火診断を行っているが、年間50～60世帯が限度。今年から職員も合同で行い、平成21年度実績52世帯の倍の100世帯という数で本年度からがんばっていく。
消防	7月にドクターヘリが富山コミュニティ広場に下りたが、4、5回旋回して時間がかかっていた。救急車も遠い道から来た。	消防長	ドクターヘリは安全確認をしてから着陸する。救急車は縦横に走れないので遠回りに見えるが、安全で確実に迅速なルートを選定しながら対応しています。
市政全般	manifestoは、易いものを掲げてできたと喜んで、できないことを書いてできなくてもダメ。幹部の人は見極めがむずかしいと思います。そこをよろしくお願いします。	市長	慣れてクリアできやすい数値目標を作って自分たちの喜びに変えていないかということだが、manifestoは身を律して市民のためになるようこれからもむずかしい課題にトライしていくように努める。
市政全般	平和行政を考えてほしい。市民を交えてアムダの協力支援を進めてほしい。	市長	世界観をもって市政にのぞみたい。総社市で多文化共生を成功させ、本当に外国人と心が通じる市政を目指す。
その他	金井戸にある廃墟が危険なので何とか行動に出てほしい。	副市長	廃墟は個人の所有なのでむずかしい。できる範囲で努力したい。
その他	平和事業特別基金の戦後強制抑留史という本を出しているが、横書きにしてもらいたい。	市長	横書き縦書きについては私のから平和基金事業のほうへ伝えておきます。